

減少率計算書の基礎等（５号－イ－②認定添付書類）

1 最近３か月間の売上高等

売上月	事業全体の売上高等	指定業種に属する事業の売上高等
R6年 12月		
R6年 11月		
R6年 10月		
3か月計	A 20,000,000 円	C 1,000,000 円

2 前年同期３か月間の売上高等

売上月	事業全体の売上高等	指定業種に属する事業の売上高等
R5年 12月		
R5年 11月		
R5年 10月		
3か月計	B 24,000,000 円	D 1,200,000 円
3か月平均	㊸ 8,000,000 円	㊹ 400,000 円

3 R3 年同期３か月間の売上高等

売上月	事業全体の売上高等	指定業種に属する事業の売上高等
R3年 12月		
R3年 11月		
R3年 12月		
3か月計	b 30,000,000 円	d 150,000 円
3か月平均	㊺ 10,000,000 円	㊻ 50,000 円

最近３か月における企業全体の売上高に占める指定業種の売上高の割合

$$= C \div A \times 100 = \underline{5} \% \geq 5 \%$$

※点線枠内は前年以前と比較する場合のみ

____年同期の企業全体の月平均売上高減少率

$$= (\text{㊺} - \text{㊸}) \div \text{㊸} \times 100 = \underline{20.0} \% \geq 20 \%$$

____年同期の指定業種に属する事業の月平均売上高の減少率

$$= (\text{㊻} - \text{㊹}) \div \text{㊹} \times 100 = \underline{20.0} \% \geq 20 \%$$

企業全体の売上高の減少率 ※前年以前と比較する場合は B を b に置きかえる。

$$= (B - A) \div B \times 100 = \underline{33.3} \% \geq 5 \%$$

指定業種に属する事業の売上高の減少率 ※前年以前と比較する場合は D を d に置きかえる。

$$= (D - C) \div D \times 100 = \underline{33.3} \% \geq 5 \%$$

備考

- 「最近３か月」は、決算が確認できる最近のものです。（任意の３か月ではありません。）申請日から遡って３か月を空けないもの（例えば 11 月申請の場合は 6 月以降の売上）を記載してください。
- 認定申請書は**２部**作成してください。
- 商業登記簿謄本（申請日以前 6 月以内に法務局が発行のもの）、法人決算書、確定申告書のそれぞれの写しを添付してください。
- それぞれの売上高等の根拠を決算書、試算表、帳面等で提示してください。

5 申請書中の業種には日本標準産業分類(令和5年7月告示)に基づき経済産業大臣の指定する「細分類番号」及び「細分類業種名」を記載してください。

連絡先

委任状

今回の中小企業信用保険法第2条第5項第5号に係る認定申請書を
(金融機関名等)に委任します。

令和 年 月 日

申請者
(署名又は記名押印)